

報道関係者 各位

令和6年9月25日

【照会先】

秋田労働局労働基準部健康安全課
課長 北林浩之
産業安全専門官 山谷博樹
(電話) 018-862-6683

令和6年度 安全衛生に係る秋田労働局長表彰の実施について

秋田労働局（局長 山本博之）は、令和6年度の安全衛生に係る表彰式を下記により開催します。

なお、表彰は第71回秋田産業安全衛生大会^(※)（主催：秋田県労働災害防止団体連絡協議会）において実施します。（※）参考資料のとおり。

本表彰は、安全衛生成績が極めて高い水準に達し他の模範と認められる優良事業場又は企業、長年にわたり安全衛生に尽くし安全衛生水準の向上発展に多大の貢献をした功労者等を表彰し、その努力を讃えるとともに、これを県民に周知することにより、安全衛生意識の高揚等を図り、もって労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成の促進に資することを目的としています。

報道機関の皆様におかれては、安全衛生意識が広く県民に浸透されるよう、取材・報道をお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和6年10月2日（水） 13時15分～14時05分
- 2 場 所 あきた芸術劇場ミルハス 中ホール（秋田市千秋明徳町2-52）
第71回秋田産業安全衛生大会（13時15分～16時20分）において実施
- 3 受賞予定者 **秋田労働局長 優良賞**
大成建設株式会社 東北支店
仙台高裁秋田支部・秋田地家簡裁庁舎新宮建築工事作業所
株式会社プロテリアル金属 北日本工場 秋田製造部
秋田エプソン株式会社
秋田労働局長 奨励賞
日本新金属株式会社 秋田工場
株式会社グラノプト

村岡・長田・山科特定建設工事共同企業体

秋田労働局長 安全衛生推進賞

佐藤 博

〔添付資料〕

- 資料 1 令和6年度「安全衛生に係る秋田労働局長表彰」受賞者名簿
- 資料 2 秋田労働局長表彰に係る表彰理由
- 資料 3 安全衛生に係る労働局長表彰について（参考）
- 参考資料 2024年 第71回 秋田産業安全衛生大会

令和6年度「安全衛生に係る秋田労働局長表彰」受賞者名簿

賞の種類	事業場名（工事名） 個人（所属団体名）	代表者 職氏名	所在地 （現場所在地）	業種
優良賞 安全確保対策	たいせいけんせつかぶしがいいしや とうほくしてん 大成建設株式会社 東北支店 せんだいこうさいあきたし ぶ あきたち かかんさいちようしゃしんえいけんちくこうじさぎようしよ 仙台高裁秋田支部・秋田地家簡裁庁 舎新宮建築工事作業所 (せんだいこうさいあきたし ぶ あきたち かかんさいちようしゃしんえいけんちくこうじ 仙台高裁秋田支部・秋田地家簡裁庁 舎新宮建築工事)	常務執行役員 東北支店長 にしおか いわお 西岡 巖	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町三丁目 1-1 仙台ファーストタワー12階 (秋田県秋田市山王七丁目 1-1)	鉄骨・鉄筋コンク リート造家屋建築 工事業
優良賞 安全確保対策	かぶしがいいしやぶろてりあるきんぞく 株式会社プロテリアル金属 きたにほんこうじよう あきたせいぞうぶ 北日本工場 秋田製造部	代表取締役社長 ごんたい こういち 権代 晃一	〒018-4231 秋田県北秋田市上杉字金沢 178-712	非鉄金属製造業
優良賞 安全確保対策	あきたえぶそんかぶしがいいしや 秋田エプソン株式会社	代表取締役社長 ひらた じゅん 平田 潤	〒012-0801 秋田県湯沢市岩崎字壇ノ上 1	電気機械器具 製造業
奨励賞 安全確保対策	にほんしんきんぞくかぶしがいいしや あきたこうじよう 日本新金属株式会社 秋田工場	取締役社長 たにうち としゆき 谷内 俊之	〒010-0065 秋田県秋田市茨島三丁目 1-18	非鉄金属製造業
奨励賞 安全確保対策	かぶしがいいしやぐらのぶと 株式会社グラノプト	代表取締役社長 まつもと ひろし 松本 博	〒016-0122 秋田県能代市扇田字扇淵 4-4	電気機械器具 製造業
奨励賞 安全確保対策	むらおか おさだ やましなとくていけんせつこうじききようどうきぎようたい 村岡・長田・山科特定建設工事共同企業体 (ゆりほんじようしりつしんざんしやうがっこうかいちくけんちくしゆたいこうじ だいいち 由利本荘市立新山小学校改築建築主体工事（第Ⅰ・ Ⅱ期）)	代表者 村岡建設工業 株式会社 代表取締役 むらおか かねゆき 村岡 兼幸	〒015-0852 秋田県由利本荘市一番堰 181 (秋田県由利本荘市石脇字山ノ神 11)	鉄骨・鉄筋コンク リート造家屋建築 工事業
安全衛生 推進賞	さとう ひろし 佐藤 博 りんぎよう もくざいせいぞうぎようろうどうさがいぼうしききようかい あきたけん し ぶ (林業・木材製造業労働災害防止協会 秋田県支部 事務局 長)		〒010-0003 秋田県秋田市東通二丁目 7-35 (社) 秋田県木材会館内	

令和 6 年度秋田労働局長表彰に係る表彰理由

秋田労働局長 優良賞（安全確保対策）

- 事業場名：大成建設株式会社 東北支店
仙台高裁秋田支部・秋田地家簡裁庁舎新営建築工事作業所
工事名：仙台高裁秋田支部・秋田地家簡裁庁舎新営建築工事

表彰理由

- ・ 各工程の作業手順書は、下請事業場において作成するが、元請（当該事業場）として、作業手順書内に予想される災害、危険・有害性の評価及び防止対策等を盛り込むなど、効果的な指導、援助を行っていたこと。
- ・ 朝礼時に下請事業場は当日の作業に係るリスクアセスメントを実施するが、マンネリ化防止のため、元請事業場が朝礼看板に掲示されている災害事例を紹介する等の工夫を行っていたこと。
- ・ 現場にウェブカメラを 2 台設置し、危険な作業が行われていないか、元請、支店及び本社において随時確認していたこと。また、Teams 等を活用することで速やかに現場の状況を共有していたこと。
- ・ 新規入場時教育において、労働者全員を対象に VR による体験型教育（墜落体験及び重機による挟まれ体験等）を実施していたこと。また、教育終了後は安全テストを実施していたこと。

以上のような創意工夫と労使の協力により実施される安全衛生意識の高揚のための活動の水準が、特に優秀で他の模範であると認められたこと。

秋田労働局長 優良賞（安全確保対策）

- 事業場名：株式会社プロテリアル金属 北日本工場 秋田製造部

表彰理由

- ・ 類似災害の防止を図るため、インターロックの設置や機械設備の廃止等、グループ全体の労働災害の情報を入手し、リスクアセスメントを実施し、機械設備に対する安全措置の見直しを図っていること。
- ・ 機械設備の更新時に導入する機械について、リスクアセスメントを実施し、製造段階においてリスクの低減措置を製造段階で検討し、ハード面を優先した災害防止対策を講じていること。
- ・ 安全衛生委員会の開催時に、グループ全体の労働災害やヒヤリ・ハット情報を共有し、同種災害の防止対策として、適宜、作業手順の見直し等を行っていること。
- ・ 労働災害防止として、A：挟まれ／巻き込まれ、B：重量物、C：車両／フォーク

リフト、D：墜落／転落、E：感電、F：熱（爆発）、G：酸欠・有害ガスといった災害防止を重点とする「STOP 6 + 1 重災の防止」を展開し、リスクアセスメントや職場巡視時に重点的な取組を行っていること。

以上のような創意工夫と労使の協力により実施される安全衛生意識の高揚のための活動の水準が、特に優秀で他の模範であると認められたこと。

秋田労働局長 優良賞（安全確保対策）

○ 事業場名：秋田エプソン株式会社

表彰理由

- ・ 新たに設置する機械、設備については、安全装置の有無等の安全審査を行った上で導入していること。また、機械、設備全数について、リスクアセスメントを実施していること。更に、リスクアセスメント結果に基づき作業手順書を作成し、労働者に周知していること。
- ・ 毎年度初めに代表者自らが、役員、従業員及び協働者の安全と健康を守るための「秋田エプソン労働安全衛生基本方針」を表明し、会社全体の安全衛生意識の向上に努めていること。また、当該方針を受け、毎年度ごとに労働災害の発生をゼロにするための具体的な対策や実施時期を示した「労働災害未然防止活動計画」を策定し、労災ゼロに向けた取組を進めていること。
- ・ 女性が働きやすい職場の実現のため、女性のみで構成される女性委員会「Aqua」を立ち上げ、経営幹部に対して女性視点の職場環境の改善案を提案し、実際に、作業ズボンの変更や、女子高校生のみを対象とした工場見学等が採用されていること。
- ・ 2001年以降、健康に関する中長期計画を策定しているが、一昨年は計画を更新して「健康 Action2025」を制定し、こころとからだの健康の実現に向け、新入社員のメンタルサポート面談、男性育休推進のためのイクメン教室の開催、減塩に関するセミナーの開催等の各種取組を推進していること。

以上のような創意工夫と労使の協力により実施される安全衛生意識の高揚のための活動の水準が、特に優秀で他の模範であると認められたこと。

秋田労働局長 奨励賞（安全確保対策）

○ 事業場名：日本新金属株式会社 秋田工場

表彰理由

- ・ 年間の安全衛生管理計画を作成し、安全方針、スローガン、目標、重点施策を定め、

当該計画により安全衛生活動を推進していること。また、リスクアセスメントについては、各種作業について取り組んでおり、定常作業のみならず、清掃作業等非定常作業についても実施していること。

- ・ 作業手順書の作成方法として、各部門で仮手順書を作成し、リスクアセスメントを行い、その後、環境安全グループが主催して講師を選定の上、A T訓練（アクトトレーニング）により安全に合理的な作業ができるかという視点で各作業員に対し教育・訓練を行い、当該手順書の内容や災害防止対策について検討を行い、その上で本手順書を作成し、運用していること。
- ・ 腰痛予防対策として、重量物の取扱いや腰部に負担のかかる作業を洗い出し、作業方法の改善や作業姿勢等に関する教育を行っていること。腰部への負担軽減対策では、労働者にアシストパワースーツを着用させているほか、着用者に対し、着用状況について意見を聴取するなどその後のフォローも行っていること。作業姿勢に関しては、「ワンポイントレッスンシート」により点数付けし、危険度の「見える化」を図っていること。
- ・ 化学物質の取扱いに関し、労働者向けのわかりやすい独自資料（「化学物質と上手に付き合うために」、「化学物質を安全に取り扱うために」）を作成し、化学物質にかかるリスクアセスメントを含めたばく露防止に関する周知、指導を行っていること。

以上のような創意工夫と労使の協力により実施される安全衛生意識の高揚のための活動の水準が、優秀で他の模範であると認められたこと。

秋田労働局長 奨励賞（安全確保対策）

- 事業場名： 株式会社グラノプト

表彰理由

- ・ 安全衛生委員会においてリスクアセスメント記録表を作成し、1年間に2回見直しを行うほか、新規作業に関すること、リスクレベルが高い既存作業について安全衛生委員会において検討を行っていること。また、親会社の関連グループ会社で労働災害が発生した際には当該労働災害に関連するリスクを事業場内で洗い出し、検討を行っていること。
- ・ リスクアセスメントに基づき、各工程の作業手順書を作成し、各作業員の確認できる箇所に設置していること。
- ・ 月1回実施される安全衛生委員会の巡視は統括安全衛生管理者のほか委員数名がローテーションで参加し実施していること。また、巡視時には各部署の改善点を指摘し、改善させるとともに、良い点についても確認しこれらの内容の全体共有を行っていること。

- ・ 衛生管理者が労働者に対して全体朝礼で適宜安全衛生教育を実施しており、昨年度は腰痛予防及び情報機器作業に関すること、熱中症予防に関することについて資料に基づき教育を行っていること。

以上のような創意工夫と労使の協力により実施される安全衛生意識の高揚のための活動の水準が、優秀で他の模範であると認められたこと。

秋田労働局長 奨励賞（安全確保対策）

- 事業場名：村岡・長田・山科特定建設工事共同企業体
工事名：由利本荘市立新山小学校改築建築主体工事（第Ⅰ・Ⅱ期）

表彰理由

- ・ 一工程ごとに工程開始前に下請事業者を主体として「作業手順打合せ確認書」に基づき、作業手順の確認を含めた各工程のリスクアセスメントを実施させ、助言指導を行っていたこと。また、朝礼時には、その日の作業における留意点についてKY活動を行わせるなど、2段階でのリスク低減への取組を行っていたこと。
- ・ 統括安全衛生責任者が、毎日最低2回、特に災害が発生しやすい作業開始時や昼の休憩前後を中心に現場を巡視し、問題点は即時又は日々の打ち合わせの中で指示を行っていたこと。巡視時には、日々の巡視時に使用する「安全関係自主点検表」のほか、週1度使用する「安全巡視チェックリスト」を併用するなど、細やかな確認を行っていたこと。
- ・ J V関係者6名のうち常時最低1名は現場にいるようにローテーションしながら巡視を行うこと、現場にマイク付の小型カメラを設置し、現場事務所にいながら工事状況の確認や声掛けを行うことなど、常に現場をJ V関係者が確認できるような体制をとっていたこと。
- ・ 毎月の災害防止協議会の他に、不定期で「安全訓練」を実施し、ドラグ・ショベルの運転席からの死角について体験型の学習会を開催していたこと。また、熱中症の防止のためのイベントとして、全労働者に塩バナナを配布したことなど、安全活動が停滞しないよう適宜工夫した対策を実施していたこと。

以上のような創意工夫と労使の協力により実施される安全衛生意識の高揚のための活動の水準が、優秀で他の模範であると認められたこと。

秋田労働局長 安全衛生推進賞

- 氏名（職名）：佐藤 博（林業・木材製造業労働災害防止協会 秋田県支部 事務局長）

表彰理由

- ・ 林業・木材製造業労働災害防止協会秋田県支部が安全衛生関係団体に当たり、当該団体の職員として11年以上にわたり事務局長を務めていること。
- ・ 林業及び木材製造業における労働災害の防止を図るため、関係団体等と連携し、各種の取組について、長年にわたり自らが参画し、企画、管理のみならず、安全衛生教育の講師を務める等していること。
- ・ 具体的には、実践的リスクアセスメントに関する集団指導会の開催、関係機関等との合同による林業現場パトロールの実施、安全診断、林業対策基金のニューグリーンマイスターの育成支援、緑の雇用研修生に対する安全衛生教育、高齢者活躍人材確保育成事業への支援等のほか、林業巡回特殊健診(振動障害防止対策)、定期健診及び蜂アレルギー抗体検査など労働者の健康管理の推進にも貢献していること。

以上のとおり、長年にわたり県内の林業及び木材製造業における労働災害防止活動の業務に従事し、当該事業の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人と認められたこと。

(参考)

安全衛生に係る秋田労働局長表彰について
(関係部分抜粋)

- 表彰の種類： 優良賞、奨励賞、団体賞、功績賞、安全衛生推進賞
優良賞、奨励賞の表彰にあたっての評価は、「共通評価事項」のほか、「選択評価事項」として、①安全確保対策、②健康確保（有害物）対策、③健康確保（健康保持増進等）対策、④高年齢労働者の安全衛生対策及び⑤外国人労働者の安全衛生確保対策がある。

【表彰基準】

＜共通評価事項＞

- ① 安全衛生管理体制を確立し、効果的に運用するとともに、安全衛生規程等を整備し、有効に運営していること。
- ② トップによる安全衛生方針を明文化して労働者に周知していること。
- ③ 年間安全衛生計画等を策定し、運用を徹底していること。
- ④ 安全衛生管理組織による巡視、指導、創意工夫を凝らした自主的な安全衛生活動を活発に実施していること。
- ⑤ 職業生活全般を通じた各段階における安全衛生教育を実施していること。
- ⑥ 過去3年間(有期事業の場合は工事開始から一貫して)、特殊健康診断における新規有所見者の発生がなく、有害業務ごとの特殊健康診断における有所見率が同業種の全国平均値と比較して低いこと(該当する作業がある事業場に限り)。
- ⑦ 過去3年間(有期事業の場合は工事開始から一貫して)、労働安全衛生法その他安全衛生関係法令の重大な違反による労働災害等がないこと。など14項目

○優良賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場又は企業とする。

＜選択評価事項：安全確保対策＞

- ① リスクアセスメントを計画的かつ継続的に実施しており、職場のリスク

を低減する取組が特に活発で他の模範であること。

- ② 創意工夫と労使の協力により実施している安全衛生意識の高揚のための活動が特に活発で他の模範であること。
- ③ 構内に下請企業の労働者が多数作業を行っている事業場においては、総合的な安全衛生管理の確立等により、当該下請事業場の災害発生率等の安全成績が特に優れていること。など

○奨励賞

地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組が他の模範と認められる事業場又は企業とする。

<選択評価事項：安全確保対策>

- ① リスクアセスメントを計画的かつ継続的に実施しており、職場のリスクを低減する取組が活発で他の模範であること。
- ② 創意工夫と労使の協力により実施している安全衛生意識の高揚のための活動が活発で他の模範であること。
- ③ 構内に下請企業の労働者が多数作業を行っている事業場においては、総合的な安全衛生管理の確立等により、当該下請事業場の災害発生率等の安全成績が優れていること。など

○安全衛生推進賞

地域の中で、長年にわたり安全衛生関係の業務に従事し、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上発展に多大な貢献をした個人とする。ただし、過去に叙勲による勲章を受けた者及び同一の事由で褒章条例による褒章を受けた者を除く。

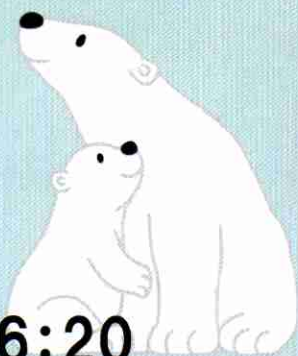
ご案内

入場無料

日時:令和6年10月2日(水)

場所:あきた芸術劇場ミルハス中ホール
(秋田市千秋明德町 2-52)

昭和基地



ブース展: 10:30~16:20

【会場/中ホールホワイエ [開場] 10:30~】

本大会: 13:15~16:20

【会場/中ホール [開場] 12:30~】

主唱:秋田労働局

主催:秋田県労働災害防止団体連絡協議会

後援:秋田県



2024年 第71回

秋田産業安全衛生大会

特別講演

『女性南極料理隊員の挑戦』

～閉鎖空間における人間関係の楽しみ方～』

調理師 渡貫 淳子 氏



第71回秋田産業安全衛生大会次第

第1部 大会式典 (13:15~14:05)

- 開会のことば 秋田県労働災害防止団体連絡協議会会長
- 主唱者挨拶 秋田労働局長
- 祝辞 秋田県産業労働部長
- 表彰式 事業場賞・個人賞

第2部 事例発表・講演

- 安全衛生事例発表 (14:10~14:40)

「森と地域を守る人づくり ~100年先に届ける仕事~」

秋田県森林組合連合会

事業課課長補佐

新田 源 氏

- 特別講演 (14:45~16:15)

『女性南極料理隊員の挑戦

~閉鎖空間における人間関係の楽しみ方~』

調理師

渡貫 淳子 氏

特別講演講師プロフィール

わたぬき じゅんこ

渡貫 淳子 氏

肩書：調理師

略歴：1973年、青森県八戸市生まれ。

調理の専門学校を卒業後、同校の日本料理技術職員として勤務。

出産後は一旦職場を離れ、一児の母として家事・育児に奮闘する日々を送ってきたが、一念発起して南極観測隊の調理隊員にチャレンジ。

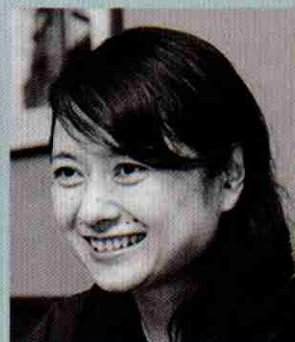
3度目の挑戦で見事合格を果たし、母親としては初の調理隊員として第57次南極地域観測隊に参加。日本を出発してから帰国まで1年4ヵ月、越冬隊の食事を執り行う。

帰国後は、各誌でのレシピ紹介や講演会など活動の場を広げる。

2018年6月放映の「世界一受けたい授業」(日本テレビ)で紹介された「悪魔のおにぎり」が大反響を呼び、南極での料理が話題となった。

2023年(7月下旬から本格始動・現在は専用厨房の工事中)からは食品のアップサイクル事業に参入。規格外の野菜や食べられるにも関わらず廃棄されてしまうものを、価値のあるものとして新しい商品として生まれ変わらせる取り組みを始める。

著書：『南極ではたらく かあちゃん、調理隊員になる』(平凡社)



第71回秋田産業安全衛生大会参加申込書

第71回秋田産業安全衛生大会(10月2日(水))に参加を申し込みます。

※この申込書側(右半分(A4))を所属団体(P4下の団体)にFAXしてください。所属団体非会員の申込は、表の下「団体・非会員の場合」に○を記入して秋田県労働基準協会へ FAX(018-862-3729)願います。申込者多数の場合、申込書2枚目を作成しFAXしてください。

事業場名:		
所在地:		
TEL	()	FAX ()
No	所属先(部・課・工場・支店・営業所名等)	参加する方の氏名
1		
2		
3		
4		
5		
団体・非会員の場合(右欄に○)		

申込期限: 令和6年9月23日(月)

(ご注意) 申込は、参加者数把握のために行っており、当日参加も可能です。当日参加の場合、受付を行ってからご入場ください。※記載された個人情報は、申込書以外の情報で使用することはありません。

第71回秋田産業安全衛生大会ブース展

あきた芸術劇場ミルハス 中ホールホワイエ

【展示会】

- 安全衛生保護具・ガス検知器・図書・教育 DVD・安全衛生動画・安全表示作成プリンター など多数展示中

日時: 令和6年10月2日(水) 10:30~16:20





●会場展示ブース展

大会当日は、中ホールホワイエ(ロビー)に労働安全衛生に関連する各種企業が出展いたします。
(展示ブースでの販売はいたしません、用品の予約等はできます、)
庶務・経理担当者が安全衛生用品を購入する際に、展示会場で用品を一斉に確認することができるためブース展は大変便利で好評です。庶務・経理担当者様も是非、ご来場ください。

主催：秋田県労働災害防止団体連絡協議会



- | | |
|---|--|
| ●一般社団法人秋田県労働基準協会
秋田市大町三丁目2-44(協働大町ビル 3階) | 会長 寺崎 芳典
TEL 018(862)3362/FAX 018(862)3729 |
| ●建設業労働災害防止協会秋田県支部
秋田市山王四丁目3-10 | 支部長 北林 一成
TEL 018(823)5499/FAX 018(865)2306 |
| ●陸上貨物運送事業労働災害防止協会秋田県支部
秋田市寺内蛭根一丁目15-20 | 支部長 近藤 哲泰
TEL 018(863)4874/FAX 018(863)7354 |
| ●林業・木材製造業労働災害防止協会秋田県支部
秋田市東通二丁目7-35(秋田県木材会館内) | 支部長 佐藤 重芳
TEL 018(837)7762/FAX 018(837)7765 |
| ●港湾貨物運送事業労働災害防止協会秋田県支部
秋田市土崎港西二丁目5-9 | 支部長 西宮 公平
TEL 018(845)0185/FAX 018(845)4229 |
| ●独立行政法人労働者健康安全機構
秋田産業保健総合支援センター
秋田市千秋久保田町6-6(秋田県総合保健センター4F) | 所長 佐藤 家隆
TEL 018(884)7771/FAX 018(884)7781 |